

連休植えのコシヒかりは生育旺盛！ 中干しは、移植後30日を目安に始めましょう

生育の平均値は目標値以上で順調です。ただし、移植の遅いほ場では分けつの発生が停滞しています。

新潟地方気象台の北陸地方1か月予報（5月27日発表）によると、向こう1か月の気温は高めの傾向となっており、茎数が急激に増加することが予想されます。中干しは移植後30日を目安に始めましょう。

1 5月31日現在のコシヒかり生育状況（拠点ほ場9地点平均、移植日の平均：5月7日）

●草丈、茎数、葉数とも生育は目標値以上となっています。ただし、ほ場間差が大！

区分	本年値	目標値 (カインダ-生育目標値比・差)	前年 (前年比・差)
草丈(cm)	26	24 (108%)	25 (104%)
茎数(本/m ²)	104	90 (116%)	125 (83%)
葉数(枚)	5.6	5.3 (+0.3)	5.7 (-0.1)

2 コシヒかりの管理ポイント

- (1) 茎数を確認し、一坪当たり50株植の場合、1株あたり15本程度になったら中干しを始めましょう。
- (2) 茎数が少ないほ場は、水深2～3cmの浅水管理とし、分けつの発生を促しましょう。
- (3) ワキが発生しているほ場は、一度落水し、土壌への酸素供給などを図り、根の健全化に努めましょう。
- (4) 中干しの効果を高めるとともに、今後の水管理を容易にするため、溝切りは必ず行いましょう。